

高松学習館運営協議会（令和4年5月）会議録概要

開催日時 令和4年5月25日（水曜日）午前9時30分～午前11時30分

開催場所 高松学習館 第2教室

出席者 [委員] 小林理哉（立川市社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

服部裕美（高松児童館）

橋本登（立川市市民交流大学推進委員会）

小倉亮一（立川市市民交流大学推進委員会）

難波敦子（学習館利用団体）

結城まり子（学習館利用団体）

委任状 栗原政子（学習館利用団体）

欠席 3名

[事務局] 榛澤尚武（高松学習館係長）、富田瑞代（高松学習館市民囑託）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 会長あいさつ

皆さん、おはようございます。最近になって会議や行事が開催されるようになり忙しさが増している。本日の会議には柴崎学習館運営協議会の檜崎委員、東京学芸大学の倉持先生と学生さんが来てくださっている。

2. 報告事項

・事務局より下記について報告があった。

・感染症対策：東京都による「リバウンド警戒期間」が終了したが、利用者には引き続き、感染症対策の徹底について協力をお願いしている。

・平和宣言30年事業について

・5/10のうち合わせ会議に梅田会長と榛澤係長が出席した。報告として、全学習館で展示と講座実施をすることに決定した。高松学習館の展示スケジュールは8/24～8/30、講座は8/28の夜に開催されることになった。

・柴崎学習館運営協議会の檜崎委員より事業の趣旨について説明があった。

昨年12月の地域学習館運営協議会の代表者会議で提案され、全体に共通の展示に各地域の展示を加えられたらと考えている。立川市全体が戦場であったというイメージを持っていただきたいと思っている。地域周辺の爆撃の写真と当時子ども達がどういう風に過ごしていたか、今の子ども達に関心を持ってもらいたいと思う。各学習館の運営協議会と市民推進委員会に協力をいただいて進めていくことになっている。展示設営と撤去の作業に加えて、この地域の展示をお願いしたい。参考までに資料を配布。（熊野神社、第二小学校、競輪場、空襲の記録）高松町にも空襲を体験された方がいらっしゃるので体験を話していただければ地域性が表れると思う。立川飛行機の引き込み線が残っている。そういったことを活かして地域の展示をしていただければと思う。市民の手による平和宣言30年の展示とい

うことをご協力いただきたい。

- ・ 檜崎委員の説明を受けて協議された。
 - ・ 「戦争体験記」に寄稿いただいた方が高松町周辺にもいらっしゃるのでは、体験を話していただくご協力はいただけるのではないかと。
 - ・ 過去に栄町で作成した50周年誌に引き込み線の写真があるかもしれない。
 - ・ 第五小学校も記念誌を発行しているので参考になると思う。
 - ・ 戦争体験を話していただくのは、8/28(日)夜の上映会の際にお願いします。
 - ・ 地域に詳しい地運協委員にどなたか心当たりがないか聞いてみる。
 - ・ 以前児童館で子どもの頃の体験を話してくれた寿教室の方がいた。
 - ・ 巡回展示の内容は後日メールで各学習館に送り、展示スペースに応じて展示物を選んでいただくように考えている。
 - ・ 全学習館の展示スケジュールについては次回報告する。
砂川 7/2～7/9、市役所 7/11～7/15、西砂 7/16～7/24、幸 7/27～8/1、柴崎 8/3～8/21、高松 8/24～8/30
市報、きらり・たちかわにも掲載される。
- ・ 文化祭について 作品展(5/20～5/23)来場者数：423人、5/23地運協ワークショップ(千代紙人形しおりづくり)来場者数：50人
開催中に小倉委員が作品展の記録写真を撮影。難波副会長、栗原委員、結城委員、吉田委員が5/23ワークショップを運営した。
 - ・ 事務局より地運協ワークショップ参加者アンケート集計報告があった。当日は市民リーダーの紹介、福祉コーディネーターの紹介、昔の高松町の写真などの展示をした。来場者にはアンケートと竹の子の形の用紙にフリーコメントを記入していただき、難波副会長が竹の絵を描いたもぞう紙に竹の子コメントを貼っていった。
 - ・ 当日スタッフの感想
 - ・ 作品展参加サークル数は例年より少なかったが、ゆったりと展示できて見やすかった。千代紙人形しおり作りは皆さんが楽しそうだった。栗原委員が講師で他のスタッフもアシスタントとして指導補助できた。アンケート集計も好評だった。
 - ・ 細かい作業だったが、和気あいあいとして皆さん満足されていた。
 - ・ 最初は難しいと言っていた参加者も出来上がった可愛いしおりを見て喜んでいた。会場内に昔の高松町の展示があり、皆さんよくご覧くださっていた。福祉コーディネーター紹介も今後充実させたい。
 - ・ 高松児童館からも参加。作品も素晴らしく千代紙人形しおりづくりも楽しかった。
 - ・ 難波副会長のコーディネートで、今年度はエレベーターホールに各サークルの代表展示を実施した。各サークルらしい作品を1点ずつ掲げた。キャプションに展示場所と活動日を書いてサークル紹介もできた。
 - ・ 文化祭作品展の入口が目立たない。地味過ぎるので、先ずは入っただけのように、ワクワク感があるように工夫してほしい。以前は玄関にカラフルな風船をつけたりして工夫があったので、来年度は検討する。

- ・演奏会の方は中止と決まったが、動画チャンネルで配信を予定している。
- ・作品展中に実習室で昨年度梅田会長が作成した音楽サークルの動画が流れていた。作品展、演奏会の一体感があって良かったと思う。
- ・動画でも音楽サークルの紹介テロップを入れる予定。こういった形で発信していく一歩になればと思う。
- ・公開教室は6月中に実施する。
- ・Wi-Fiの導入について ひき続き、運用方法について検討している状況。市の方で審議会を経て運用になっていく方向。一日も早く利用できるようにしてほしいと要望があった。

3. 協議事項

(1) 前回議事録（案）について 承認された。

(2) 高松学習館の取り組みについて

・地域活性化事業

- ・今年度実施予定の事業で日程が決定した内容について説明があった。
- ・東京学芸大学との共催事業について

5/12の東京学芸大学でのうち合わせをもとに学生よりコラボ企画内容の具体的な提案があった。本日、東京学芸大学の倉持先生と学生より資料配布と説明があった。事業実施に向けて広報7/10号掲載原稿の提出が迫っているため、広報原稿の掲載内容を中心に、会場の使用の仕方、事業の時間帯、対象、各会場の実施内容などについて協議した結果、下記のとおり、概ねの内容について決定した。

- ① 講座名 「夏の思い出たかまつり」
- ② 対象 小学生親子（小学3年生以下は保護者同伴）
- ③ 日時 令和4年7月31日（日）午後1時～5時（一部は入れ替え制）
- ④ 会場 高松学習館 駐車場、第二教室、実習室
- ⑤ 講師 市民リーダーの会の皆さん
（市民リーダーの会の難波会長の方で打診予定）
- ⑥ 講座内容（案）と必要備品等（手配）

会場	実施内容	必要備品等	備考
駐車場	【○○○○○○○○】 （制作系？ワークショップ） *暑いので短時間で終える内容（材料費がかからない紙など） *雨天時にも可能な内容	・テント借用（行政） 2つ予定 ・暑さ対策器具 （梅田会長）	・テントを張る場所と個数 ・コードリール電力確認 ・駐車場使用について図書館、当日利用者に事前周知する
第二教室	【ゆるスポーツで交流】 ボッチャを楽しもう！	・ボッチャ一式借用 （行政）	・人が集まったら実施

		・ゲストは相談の上	
実習室	・休憩場所（居場所） ・体験場所（製作系？ワークショップ） 【〇〇〇〇〇〇〇〇〇】 【〇〇〇〇〇〇〇〇〇】	・定員〇〇人 （材料なくなり次第終了）	・外が暑いので遊ぶ程度にして、ワークショップは実習室で開催する？

※【〇〇〇〇〇〇】は市民リーダーによって内容が決定する

- ⑦ 協力 高松児童館より集客の協力あり（共催）
社会福祉協議会よりペットボトル飲料とお菓子の提供協力あり
- ⑧ 申込 予約制または当日受付（内容、定員、材料の数）は保留
- ⑨ 参加費 無料
- ⑩ 参加者の持ち物 飲み物
- ⑪ 学生の役割 外のサポート、教室との連携、誘導、ワークショップ補助
- ⑫ PR ちらし 学生で作成
- ⑬ 講師謝礼は市民リーダーに支払い
- ⑭ その他

広報原稿の校正までに詳細については今後さらに連絡を取り合いながら詰めていくことになった。

次の事業についても、秋～冬で実施であれば、会場予約と広報原稿〆切を考えると早めに事業実施日を決定していただくとスムーズ。

(3) その他

- ・本日が第6期最後の会議で委員のあいさつがあった。
- ・次回会議（第7期）日程について確認した。

令和4年6月22日（水）午前9時30分～11時 高松学習館

4. 地域課題共有

- ・高松児童館より 第二小学校／高松児童館／曙学童保育所複合施設整備 基本計画策定に向けた説明会の開催について案内があった。
- ・5/28にハワイをテーマにハワイのワークショップ開催（サンサンロード）

以上